

7. 受賞等

ここでは、気象研究所の職員が平成16年度に受けた他機関からの表彰、及び取得した学位の一覧を掲載している。

受賞には、受賞者の氏名、賞の名称、表彰した機関名、表彰年月日を掲載している。

学位取得には、学位取得者の氏名、学位名、学位授与大学、取得年月日及び学位取得の対象となった論文名を掲載している。

7.1. 受賞

三上正男 友誼賞、中国政府、平成16年9月29日
天山賞、新疆ウイグル自治区、平成16年9月29日

7.2. 学位取得

楠 研一
学 位：理学博士（名古屋大学、平成17年3月25日）
学位論文：大気下層の内部重力波の観測的研究

澤 庸介
学 位：理学博士（東北大学、平成17年3月2日）
学位論文：A Study of Variations and Transport of Carbon Monoxide in the Free Troposphere over the Western Pacific（西太平洋域上空自由対流圏中の一酸化炭素の濃度変動とその輸送に関する研究）

8. 研究交流

ここでは、気象研究所の職員が平成16年度に行った外国出張、気象研究所が平成16年度に他機関から受け入れた研究者、及び海外研究機関からの来訪者の一覧を掲載している。

8.1. 外国出張

- 青木輝夫
- ・国際放射シンポジウム2004、大韓民国、平成16年8月22日～平成16年8月28日
 - ・科学技術振興調整費「風送ダストの大気中への供給量評価と気候への影響に関する研究」のための中国現地観測、中華人民共和国、平成16年10月13日～平成16年10月24日
 - ・EARSeL LIS-SIG Workshop及びチューリッヒ大学での打合せ、スイス、平成17年2月20日～平成17年2月27日
- 青梨和正
- ・Wakasa Bay Campaign Workshop, Joint AMSR Science Team Meeting、アメリカ合衆国、平成16年8月1日～平成16年8月6日
- 青山道夫
- ・アメリカ地球物理学連合2004年秋季大会、アメリカ合衆国、平成16年12月12日～平成16年12月19日
- 石井雅男
- ・北太平洋海洋科学機構（PICES）第13回年会、アメリカ合衆国、平成16年10月19日～平成16年10月23日
 - ・南極海と地球環境に関するセミナー、オーストラリア、平成17年2月28日～平成17年3月5日
- 石川一郎
- ・CLIVAR IPCC級モデルの海洋部分の評価に関するワークショップ、アメリカ合衆国、平成16年6月15日～平成16年6月20日
 - ・アメリカ地球物理学連合2004年秋季大会、アメリカ合衆国、平成16年12月12日～平成16年12月19日
- 石崎士郎
- ・第2回全球海洋データ同化実験（GODAE）国際シンポジウム及び海面高度科学チーム会合、アメリカ合衆国、平成16年10月31日～平成16年11月8日
- 井上豊志郎
- ・欧州気象衛星機構に所属するTRMM CIとのMETEOSATデータを用いた雲解析法の打ち合わせ、ドイツ、平成16年5月9日～平成16年5月14日
 - ・米国航空宇宙局のRossow博士およびワシントン大学のHartmann博士との下層雲の解析についての情報交換、アメリカ合衆国、平成16年6月27日～平成16年7月2日
 - ・第2回国際降水作業委員会（IPWG）、アメリカ合衆国、平成16年10月24日～平成16年10月29日
 - ・2005 ARM Science Team Meeting、アメリカ合衆国、平成17年3月14日～平成17年3月19日
- 碓氷典久
- ・第2回全球海洋データ同化実験（GODAE）国際シンポジウム及び海面高度科学チーム会合、アメリカ合衆国、平成16年10月31日～平成16年11月8日
 - ・Christian Le Provost博士記念コロキウム、フランス、平成17年3月9日～平成17年3月13日
- 内山明博
- ・第1回アジアオセアニア地球科学協会年次総会、シンガポール、平成16年7月5日～平成16年7月8日
 - ・国際放射シンポジウム2004、大韓民国、平成16年8月22日～平成16年8月28日
 - ・International Symposium on Sand and Dust Storm、中華人民共和国、平成16年9月11日～平成16年9月15日
 - ・観測機器の保守と研究計画打合せ、中華人民共和国、平成16年10月31日～平成16年11月3日
 - ・ハワイ島における日射計検定観測（機器の設置・調整）、アメリカ合衆国、平成16年11月29日～平成16年12月4日

- ・ 済州島における測器比較観測（機器の設置及び調整）、大韓民国、平成17年3月2日～平成17年3月11日
- ・ 2005年大気放射観測計画科学者会議、アメリカ合衆国、平成17年3月14日～平成17年3月19日
- ・ 済州島における測器比較観測（機器の撤収及びデータの回収）、大韓民国、平成17年3月21日～平成17年3月25日
- 内山貴雄 ・ 気候診断予測ワークショップ、アメリカ合衆国、平成16年10月17日～平成16年10月24日
- 永戸久喜 ・ 第14回雲と降水に関する国際会議、イタリア、平成16年7月17日～平成16年7月25日
- 蒲地政文 ・ 第6回IOC/WESTPAC国際科学シンポジウム、中華人民共和国、平成16年4月18日～平成16年4月24日
- ・ 第9回全球海洋データ同化実験（GODAE）科学運営委員会、フランス、平成16年7月19日～平成16年7月24日
- ・ 北太平洋海洋科学機構（PICES）第13回年会、アメリカ合衆国、平成16年10月17日～平成16年10月23日
- ・ 第2回全球海洋データ同化実験（GODAE）国際シンポジウム、海面高度科学チーム会合及びCLIVARワークショップ、アメリカ合衆国、平成16年10月31日～平成16年11月12日
- ・ 大気物理研究所及び南海海洋研究所における海洋データ同化実験結果に関する比較検討及び意見交換、中華人民共和国、平成16年12月1日～平成16年12月9日
- ・ Christian Le Provost博士記念コロキウム、フランス、平成17年3月9日～平成17年3月13日
- 上口賢治 ・ 第85回米国気象学会年会、アメリカ合衆国、平成17年1月9日～平成17年1月15日
- 川畑拓矢 ・ 国際光工学会（SPIE）第4回国際アジア太平洋環境リモートセンシングシンポジウム、アメリカ合衆国、平成16年11月7日～平成16年11月13日
- 北島尚子 ・ 台風の上陸過程に関する世界気象機関国際ワークショップ、中華人民共和国（マカオ）、平成17年3月20日～平成17年3月26日
- 鬼頭昭雄 ・ 20世紀の気候変動ワークショップ、イタリア、平成16年4月18日～平成16年4月24日
- ・ 第1回気候変動と予測可能性に関する研究計画国際科学者会議、アメリカ合衆国、平成16年6月20日～平成16年6月27日
- ・ 第1回アジアオセアニア地球科学協会年会、第2回アジア太平洋水文水資源協会合同会議、シンガポール、平成16年7月4日～平成16年7月9日
- ・ 気候感度に関するIPCCワークショップ、フランス、平成16年7月25日～平成16年7月31日
- ・ IPCC第I作業部会第4次評価報告書第1回執筆者会合、イタリア、平成16年9月25日～平成16年10月1日
- ・ 第85回米国気象学会年会、アメリカ合衆国、平成17年1月9日～平成17年1月15日
- ・ IPCCモデル解析国際会議、アメリカ合衆国、平成17年2月28日～平成17年3月6日
- 楠 昌司 ・ 20世紀の気候変動ワークショップ、イタリア、平成16年4月18日～平成16年4月24日
- ・ 第4回アジアモンスーンシステムに関する国際会議、中華人民共和国、平成16年5月23日～平成16年5月30日
- ・ 第85回米国気象学会年会、アメリカ合衆国、平成17年1月8日～平成17年1月15日
- ・ 第2回共生プロジェクト国際ワークショップ、アメリカ合衆国、平成17年2月23日～平成17年2月28日
- 栗原和夫 ・ アメリカ地球物理学連合2004年秋季大会、アメリカ合衆国、平成16年12月12日～平成16年12月19日
- ・ 第4回地域気候モデル国際比較ワークショップ、大韓民国、平成17年1月16日～平成17年1月20日
- 黒田友二 ・ 第3回「成層圏過程とその対流圏気候に及ぼす影響」研究集会、カナダ、平成16年7月31日

- 日～平成16年8月8日
- ・アメリカ地球物理学連合2004年秋季大会、アメリカ合衆国、平成16年12月12日～平成16年12月19日
 - ・第10回GRIPSワークショップ、カナダ、平成17年3月13日～平成17年3月19日
 - ・ヨーロッパ地球物理学連合（EUG）第1回大会、フランス、平成16年4月24日～平成16年5月2日
- 高野洋雄
- ・第2回WMO熱帯低気圧と高潮に関する地域技術会合及び暴風雨に関する国際会議、オーストラリア、平成16年6月29日～平成16年7月10日
- 小寺邦彦
- ・SPARC第3回大会及びSPARC推進委員会、カナダ、平成16年7月31日～平成16年8月13日
 - ・太陽周期に対する力学的応答に関する研究打合せ、英国及びドイツ、平成16年10月13日～平成16年10月28日
 - ・米国大気科学研究センターにおける研究打合せ及びアメリカ地球物理学連合2004年秋季大会、アメリカ合衆国、平成16年12月6日～平成16年12月19日
 - ・第10回GRIPSワークショップ並びに米国大気科学研究センター及びスタンフォード大学においての研究に関する意見交換、アメリカ合衆国及びカナダ、平成17年3月8日～平成17年3月20日
 - ・太陽周期に対する力学的応答に関する研究打合せ、大韓民国、平成17年3月27日～平成17年3月31日
- 小林昭夫
- ・第5回天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR）地震調査専門部会会議、アメリカ合衆国、平成16年10月12日～平成16年10月16日
- 小林隆久
- ・国際放射シンポジウム2004、大韓民国、平成16年8月22日～平成16年8月28日
- 斉藤和雄
- ・第2回次世代数値予報モデル国際ワークショップ、大韓民国、平成16年5月16日～平成16年5月20日
 - ・WWRP北京2008予報実証実験／研究開発プロジェクトに関するワークショップ、中華人民共和国、平成17年3月28日～平成17年4月1日
- 佐々木秀孝
- ・第4回地域気候モデル国際比較ワークショップ、大韓民国、平成17年1月16日～平成17年1月20日
- 澤 庸介
- ・オゾン等国际比較観測のための準備会合、大韓民国、平成16年9月19日～平成16年9月22日
 - ・オゾン測定の国際比較観測、大韓民国、平成17年2月26日～平成17年3月4日
- 柴田清孝
- ・国際オゾンシンポジウム2004年大会、ギリシャ、平成16年5月30日～平成16年6月10日
 - ・国際全球大気化学学会（IGAC）第8回大会、ニュージーランド、平成16年9月2日～平成16年9月11日
 - ・アメリカ地球物理学連合2004年秋季大会、アメリカ合衆国、平成16年12月12日～平成16年12月19日
 - ・アルフレッド・ウェーゲナー研究所及びベルリン自由大学との大気化学・オゾンに関する協議、ドイツ、平成17年1月16日～平成17年1月23日
 - ・第10回GRIPSワークショップ、カナダ、平成17年3月13日～平成17年3月19日
- 小司禎教
- ・国際光工学会（SPIE）第4回国際アジア太平洋環境リモートセンシングシンポジウム、アメリカ合衆国、平成16年11月7日～平成16年11月13日
 - ・GPSデータの解析及びデータ同化に関する意見交換、アメリカ合衆国、平成17年2月27日～平成17年3月6日
- 清野直子
- ・第13回大気浄化及び環境保全国際会議、連合王国、平成16年8月22日～平成16年8月28日
 - ・香港城市大学における風送ダストに関する日中共同研究成果取りまとめのための意見交換、中華人民共和国（香港）、平成17年2月21日～平成17年2月25日
- 関山 剛
- ・国際オゾンシンポジウム2004年大会、ギリシャ、平成16年5月30日～平成16年6月10日

- ・アメリカ地球物理学連合2004年秋季大会、アメリカ合衆国、平成16年12月12日～平成16年12月19日
- 瀬古 弘 ・国際光工学会（SPIE）第4回国際アジア太平洋環境リモートセンシングシンポジウム、アメリカ合衆国、平成16年11月7日～平成16年11月13日
- 高橋 宙 ・国際全球大気化学学会（IGAC）第8回大会、ニュージーランド、平成16年9月2日～平成16年9月11日
- 千葉 長 ・第1回アジアオセアニア地球科学協会年次総会、シンガポール、平成16年7月4日～平成16年7月10日
- ・香港城市大学における風送ダストに関する日中共同研究成果取りまとめのための意見交換、中華人民共和国（香港）、平成17年2月21日～平成17年2月25日
- 忠鉢 繁 ・オゾンとILAS（改良型大気周縁赤外分光計）に関する合同ワークショップ、大韓民国、平成16年11月1日～平成16年11月5日
- 辻野博之 ・第1回CLIVAR2004国際会議、アメリカ合衆国、平成16年6月20日～平成16年6月27日
- ・Christian Le Provost博士記念コロキウム、フランス、平成17年3月9日～平成17年3月13日
- 出牛 真 ・アメリカ地球物理学連合2004年秋季大会、アメリカ合衆国、平成16年12月12日～平成16年12月19日
- 時枝隆之 ・北太平洋海洋科学機構（PICES）第13回年会、アメリカ合衆国、平成16年10月19日～平成16年10月23日
- 永井智広 ・第22回国際レーザーレーダー会議、イタリア、平成16年7月10日～平成16年7月18日
- 仲江川敏之 ・第85回米国気象学会年会及び先端的気候モデルによる力学的季節予報実験解析に関する共同研究、アメリカ合衆国、平成17年1月5日～平成17年1月25日
- 中澤哲夫 ・第2回ICSC THORPEX実施計画書策定のための専門グループ会合、スイス、平成16年4月20日～平成16年4月25日
- ・米国気象学会第26回台風熱帯気象会議、アメリカ合衆国、平成16年5月2日～平成16年5月8日
- ・第4回アジアモンスーンシステムに関する国際会議、中華人民共和国、平成16年5月23日～平成16年5月30日
- ・第4回国際GPMワークショップ、アメリカ合衆国、平成16年6月15日～平成16年6月19日
- ・アジア大洋州地球物理学学会（AOGS）、シンガポール、平成16年7月6日～平成16年7月10日
- ・第3回ICSC THORPEX実施計画書策定のための専門グループ会合、中華人民共和国、平成16年9月12日～平成16年9月16日
- ・アメリカ気象学会第13回衛星気象学会議、アメリカ合衆国、平成16年9月19日～平成16年9月25日
- ・第2回Asian THORPEX地域委員会、中華人民共和国、平成16年11月18日～平成16年11月21日
- ・THORPEX国際運営委員会（ICSC）及び第1回THORPEX国際科学会議、カナダ、平成16年12月1日～平成16年12月12日
- ・台風の上陸過程に関する世界気象機関国際ワークショップ、中華人民共和国（マカオ）、平成17年3月20日～平成17年3月26日
- 中澤博志 ・日中共同研究取りまとめに係る意見交換、中華人民共和国、平成17年3月4日～平成17年3月15日
- 中野英之 ・アメリカ地球物理学連合2004年秋季大会、アメリカ合衆国、平成16年12月12日～平成16年12月19日
- 野田 彰 ・「気候感度とフィードバックに関する結合モデル作業部会（WGCM）雲強制力（CFMIP）

- ／気候変動に関する政府間パネル（IPCC）専門家会合」、連合王国、平成16年4月17日～平成16年4月24日
- ・第1回CLIVAR2004国際会議、アメリカ合衆国、平成16年6月20日～平成16年6月27日
 - ・気候感度に関するIPCCワークショップ、フランス、平成16年7月25日～平成16年7月31日
 - ・IPCC第I作業部会第4次評価報告書第1回執筆者会合、イタリア、平成16年9月25日～平成16年10月1日
 - ・第2回共生プロジェクト国際ワークショップ及びIPCC第4次評価報告書気候モデルシミュレーション解析ワークショップ、アメリカ合衆国、平成17年2月23日～平成17年3月6日
- 萩野谷成徳
- ・衛星データ解析、領域スケールモデルによるシミュレーションのためにチベット高原西部の改則において大気-陸面相互作用データを取得、中華人民共和国、平成16年5月10日～平成16年5月30日
- 深堀正志
- ・国際放射シンポジウム2004、大韓民国、平成16年8月22日～平成16年8月28日
- 藤井陽介
- ・第35回宇宙科学委員会（COSPAR）科学研究集会、フランス、平成16年7月19日～平成16年7月24日
 - ・アルゴデータの利用に関する国際ワークショップ、大韓民国、平成16年9月5日～平成16年9月9日
 - ・全球海洋データ同化実験（GODAE）サマースクール、フランス、平成16年9月18日～平成16年10月3日
 - ・第2回全球海洋データ同化実験（GODAE）国際シンポジウム及び海面高度科学チーム会合、アメリカ合衆国、平成16年10月31日～平成16年11月8日
- 藤谷徳之助
- ・IPCC第22回総会、インド、平成16年11月8日～平成16年11月13日
 - ・第5回地球観測に関する政府間作業部会、カナダ、平成16年11月28日～平成16年12月3日
 - ・第3回地球観測サミット及び第6回地球観測に関する政府間作業部会、ベルギー、平成17年2月13日～平成17年2月18日
- 保坂征宏
- ・第85回米国気象学会年会、アメリカ合衆国、平成17年1月8日～平成17年1月15日
- 松枝秀和
- ・国際全球大気化学学会（IGAC）第8回大会、ニュージーランド、平成16年9月3日～平成16年9月10日
 - ・北太平洋海洋科学機構（PICES）第13回年会、アメリカ合衆国、平成16年10月19日～平成16年10月23日
 - ・オゾン測定国際比較観測、大韓民国、平成17年2月28日～平成17年3月4日
- 三上正男
- ・ヨーロッパ地球物理学連合（EUG）第1回大会、フランス、平成16年4月24日～平成16年5月2日
 - ・AGU及びCGU主催の2004年合同研究集会における日中共同研究プロジェクト「風送ダスト」研究成果の発表及びグエルフ大学訪問、カナダ、平成16年5月16日～平成16年5月25日
 - ・第1回アジアオセアニア地球科学協会年次総会、シンガポール、平成16年7月4日～平成16年7月10日
 - ・中国新疆ウイグル自治区に設置した観測機材の撤収とチベット高原国際シンポジウム、中華人民共和国、平成16年7月23日～平成16年8月10日
 - ・International Symposium on Sand and Dust Storm、中華人民共和国、平成16年9月11日～平成16年9月15日
 - ・日中共同研究に係る意見交換及び友誼奨等授賞式、中華人民共和国、平成16年9月26日～平成16年10月6日
 - ・黄砂に関する研究成果の発表と研究情報の交換、台湾、平成16年10月12日～平成16年10月16日

- ・ 風送ダストに関するワークショップ、オーストラリア、平成16年11月6日～平成16年11月11日
- ・ 風送ダストに関する研究成果取りまとめのための情報収集、オーストラリア、平成17年2月14日～平成17年2月25日
- ・ 現地観測装置のデータ回収及び日中共同研究取りまとめに係る意見交換、中華人民共和国、平成17年3月4日～平成17年3月25日
- ・ 「タリム盆地内の風送ダスト発生及び境界層輸送メカニズム解明に関する研究」における研究取りまとめのための意見交換、中華人民共和国（香港）、平成16年4月3日～平成16年4月6日
- 村上正隆
 - ・ 第6回WMO国際雲モデリングワークショップ及び第14回国際雲・降水会議、ドイツ及びイタリア、平成16年7月11日～平成16年7月25日
 - ・ Wakasa Bay Campaign Workshop, Joint AMSR Science Team Meeting、アメリカ合衆国、平成16年8月1日～平成16年8月6日
- 室井ちあし
 - ・ 第2回共生プロジェクト国際ワークショップ、アメリカ合衆国、平成17年2月23日～平成17年2月28日
- 本井達夫
 - ・ IPCC第4次評価報告書気候モデルシミュレーション解析ワークショップ、アメリカ合衆国、平成17年2月28日～平成17年3月6日
 - ・ 古気候モデリング相互比較ワークショップ、フランス、平成17年4月2日～平成17年4月10日
- 安田珠幾
 - ・ アメリカ地球物理学連合2004年秋季大会、アメリカ合衆国、平成16年12月12日～平成16年12月19日
- 山崎明宏
 - ・ 第1回アジアオセアニア地球科学協会年次総会、シンガポール、平成16年7月5日～平成16年7月8日
 - ・ 国際放射シンポジウム2004、大韓民国、平成16年8月22日～平成16年8月28日
 - ・ 科学技術振興調整費「風送ダストの大気中への供給量評価と気候への影響に関する研究」におけるスカイラジオメーターの撤去と保守作業、中華人民共和国、平成16年10月13日～平成16年11月3日
 - ・ ハワイ島における日射計検定観測（機器の設置・調整）、アメリカ合衆国、平成16年11月29日～平成16年12月4日
 - ・ ハワイ島における日射計検定観測（機器の撤収）、アメリカ合衆国、平成16年12月20日～平成16年12月24日
 - ・ 済州島における測器比較観測（機器の設置及び調整）、大韓民国、平成17年3月2日～平成17年3月11日
 - ・ 済州島における測器比較観測（機器の撤収及びデータの回収）、大韓民国、平成17年3月21日～平成17年3月25日
- 山崎信雄
 - ・ 第4回アジアモンスーンシステムに関する国際会議、中華人民共和国、平成16年5月24日～平成16年5月29日
- 山本 哲
 - ・ 第1回アジアオセアニア地球科学協会年次総会、シンガポール、平成16年7月4日～平成16年7月10日
 - ・ 第8回ジョージメイソン大学輸送・拡散モデリング会議及び総合大気モデリング計画（CAMP）、アメリカ合衆国、平成16年7月12日～平成16年7月18日
 - ・ アメリカ地球物理学連合2004年秋季大会、アメリカ合衆国、平成16年12月12日～平成16年12月19日
 - ・ 香港城市大学における風送ダストに関する日中共同研究成果取りまとめのための意見交換、中華人民共和国（香港）、平成17年2月21日～平成17年2月25日

- 行本誠史 ・ 第85回米国気象学会年会、アメリカ合衆国、平成16年1月8日～平成16年1月15日
- 吉崎正憲 ・ 第4回東アジア域におけるメソ対流系と豪雨に関する国際会議、中華人民共和国、平成16年11月15日～平成16年11月20日
- ・ 第2回共生プロジェクト国際ワークショップ、アメリカ合衆国、平成17年2月23日～平成17年2月28日
- 吉村 純 ・ 第2回共生プロジェクト国際ワークショップ、アメリカ合衆国、平成17年2月23日～平成17年2月28日

8.2. 受入研究員等

特別研究員制度（独立行政法人 日本学術振興会）

優れた若手研究者に、その研究生生活の初期において、自由な発想のもとに主体的に研究課題等を選びながら研究に専念する機会を与えること、また、世界の最高水準の研究能力を有する若手研究者を養成・確保することを目的とした制度。

平成16年度はこの制度により次の1名を受け入れた。

長谷川拓也

期 間：平成16年4月1日～平成19年3月31日

研究課題名：太平洋海洋表層貯熱量の時間空間変動特性

受入研究者：石崎 廣

外国人特別研究員制度（独立行政法人 日本学術振興会）

個々の外国人特別研究員の研究の進展を援助するとともに我が国及び諸外国における学術の進展に資することを目的とし、諸外国の若手研究者に対し、我が国の大学等において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供する制度。

平成16年度はこの制度により次の1名を受け入れた。

Zhou Bing

期 間：平成16年4月10日～平成17年4月9日

研究課題名：衛星搭載マイクロ波センサーデータを用いた、北大西洋における台風の強度推定法の開発

受入研究者：中澤哲夫

重点研究支援協力員（独立行政法人 科学技術振興機構）

研究者が研究開発に専念し、創造性を十分に発揮するために、研究活動を支援する高度な知識・技術を有する者を国立試験研究機関及び試験研究を行う独立行政法人に派遣し、的確な研究支援体制を整備し、創造的・基礎的研究の効率的、効果的な推進を図る制度。

平成16年度は、この制度により計13名の協力員による支援を受けた。

8.3. 海外研究機関等からの来訪者等

海外研究機関からの来訪者

Dr. Michael Manton (オーストラリア気象局気象研究センター (BMRC) 所長)

期 間：平成16年5月6日

用 務：気象庁・気象研究所における研究開発の視察と研究協力の可能性等に関する意見交換

赤祖父俊一 博士 (アラスカ大学国際北極圏研究センター (IARC) 所長)

期 間：平成16年5月14日

用 務：地球温暖化研究に関する意見交換

Mr. Park Kwang-Joon (韓国気象局 (KMA) 気候部長)

Mr. Park Chung-Kyu (韓国気象局 (KMA) 気候予測課長)

期 間：平成16年9月8日

用 務：気象研究所における気候研究の視察と意見交換

招聘研究者

Dr. Jiangnan Li (カナダ気象庁)

期 間：平成16年10月17日～平成16年10月26日

用 務：「風送ダストの大気中への供給量評価と気候への影響に関する研究」に関する研究打ち合わせ

担当研究者：千葉 長

Dr. Tan Jiqing (中国 浙江大学気象情報災害予測研究所)

期 間：平成16年8月23日～平成16年8月28日

用 務：「風送ダストの大気中への供給量評価と気候への影響に関する研究」に関する研究打ち合わせ

担当研究者：千葉 長

Dr. Zeng Fanjiang (中国科学院 新疆生態与地理研究所)

期 間：平成17年1月25日～平成17年2月12日

用 務：ADEC (Aeolian Dust Experiment on Climate Impact) ワークショップへの参加及び「風送ダストの大気中への供給量評価と気候への影響に関する研究」に関する研究打ち合わせ

担当研究者：三上正男

Dr. Liu Wenjiang (中国科学院 新疆生態与地理研究所)

期 間：平成17年1月25日～平成17年2月5日

用 務：ADECワークショップへの参加及び「風送ダストの大気中への供給量評価と気候への影響に関する研究」に関する研究打ち合わせ

担当研究者：三上正男

Dr. Zhang Xiaolei (中国科学院 新疆生態与地理研究所)
 Dr. Wei Wenshou (中国科学院 新疆気象研究所)
 Dr. Qiu Huasheng (中国科学院 国際合作局)
 Dr. Zhang Ximing (中国科学院 新疆生態与地理研究所)
 Dr. Choi Byoung-Cheol (大韓民国気象局気象研究所)
 Dr. Chun Young-Sin (大韓民国気象局)
 Dr. Park Soon-Ung (ソウルナショナル大学)
 Dr. John Leys (オーストラリア国家資源センター)
 期 間：平成17年1月25日～平成17年1月30日
 用 務：ADECワークショップへの参加
 担当研究者：三上正男

Dr. Lee Sang-Sam (韓国気象研究所)
 Dr. Yapin Shao (香港市立大学)
 Dr. Ina Tegen (ドイツ対流圏研究所)
 Dr. Irina Sokolik (米国 ジョージア工科大学大気環境科学研究所)
 Dr. Richard Arimoto(米国 ニューメキシコ州立大学カールスバッド環境モニタリング&環境センター)
 Dr. Douglas Westphal (米国 海軍研究所)
 期 間：平成17年1月25日～平成17年1月30日
 用 務：ADECワークショップへの参加
 担当研究者：千葉 長

Dr. Sheng Lifang (中国海洋大学)
 Dr. Zhao Jian-Qi (中国科学院大気物理研究所)
 期 間：平成17年1月25日～平成17年1月30日
 用 務：ADECワークショップへの参加
 担当研究者：内山明博

JICA集団研修（気象学）受入（平成16年12月1日～平成16年12月3日）

Mr. Oum Ryna (カンボジア水資源気象省 気象局 次長)
 Mr. Ankoma Thomas Aboagye (ガーナ気象局 予報官)
 Mr. Jimenez Mejia Juan (ホンジュラス気象局 気象官)
 Mr. Mohammad Enayat (イラン気象局 予報官)
 Mr. Chanhdy Phai (ラオス水文気象局 予報官助手)
 Mr. El Rhaz Khalid (モロッコ気象局 予報官)
 Mr. Selusalema Vite (トンガ気象局 予報官)
 Mr. Argenis Antonio Ramirez Leon (ベネズエラ気象局 予報官)

9. 委員・専門家

ここでは、平成16年度に気象研究所の職員が外部機関から委嘱を受けた委員・専門家（平成16年度以前からの継続を含む）について、個人別に50音順で掲載している。

9.1. 国際機関の委員・専門家

- 五十嵐康人 ・気候と大気研究に応用される自然放射の発生と計測に関する専門家国際会議 科学諮問委員
- 蒲地政文 ・全球気候観測システム（GCOS）* 気候のための海洋観測パネル（OOPC） 全球海洋データ同化実験科学運営チーム（GODAE-IGST）委員
- 鬼頭昭雄 ・気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第一作業部会（WG1）リードオナー
・国際科学会議（ICSU）気象・大気科学国際協会（IAMAS）国際気候委員会（ICCL）委員
- 小寺邦彦 ・世界気候研究計画（WCRP）* 成層圏気候影響研究計画-科学運営委員会（SSG-SPARC）ワーキンググループリーダー（GRIPS成層圏モデル比較議長）
- 榊原 均 ・天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR）耐風・耐震構造専門部会 専門部会委員
- 中澤哲夫 ・大気科学委員会（CAS）* 観測システム研究・予測可能性実験-国際科学専門会（ISSC-THORPEX）委員（アジアTHORPEX議長）
・天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR）耐風・耐震構造専門部会 幹事会委員
- 野田 彰 ・気候委員会（CCI）* 委員
・気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第一作業部会（WG1） リードオナー
- 濱田信生 ・天然資源の開発利用に関する日米会議（UJNR）耐風・耐震構造専門部会 専門部会委員
- 山崎信雄 ・大気科学委員会（CAS）* 熱帯気象研究に関する作業部会（WGTMR）東アジアモンスーンに関する国際パネル（IPEAM）委員
- 斉藤和雄 ・大気科学委員会（CAS）* 熱帯気象研究に関する作業部会（WGTMR）熱帯の狭領域モデルの開発と数値予報プロダクトの利用に関するラポーター
- 松枝秀和 ・大気科学委員会（CAS）* 環境汚染及び大気化学に関する作業部会（WGEPAC）温室効果ガス及びその気候への影響に関するラポーター

* 世界気象機関（WMO）に属する委員会等

9.2. 国内機関の委員・専門家

- 青木輝夫 ・(社) 日本気象学会 第33期SOLA編集委員会委員
 ・(学) 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
- 青梨和正 ・(学) 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
- 青山道夫 ・(社) 日本アイソトープ協会 第20期理工学部会超低レベル放射能測定専門委員会委員
 ・日本原子力研究所 環境科学研究委員会専門委員
- 五十嵐康人 ・(財) 日本分析センター 環境放射線等モニタリングデータ評価検討会委員
- 石井雅男 ・国立極地研究所 国立極地研究所生物・医学専門委員会委員
- 石崎 廣 ・東京大学気候システム研究センター 東京大学気候システム研究センター運営委員会委員
- 石元裕史 ・(社) 日本リモートセンシング学会 学会誌編集委員会委員
- 井上豊志郎 ・(社) 日本気象学会 第33期山本・正野論文賞推薦委員会委員
- 永戸久喜 ・(社) 日本気象学会 第32, 33期講演企画委員会委員
- 大野久雄 ・高知大学 理学部講師
- 大山準一 ・環境省地球環境局 平成16年度地球環境研究企画委員会第2研究分科会委員
 ・海洋気象学会 海洋気象学会理事
 ・(独) 海洋研究開発機構 人・自然・地球共生プロジェクト課題7運営委員会委員
- 岡田菊夫 ・国立極地研究所 国立極地研究所気水圏専門委員会委員
- 加藤輝之 ・(社) 日本気象学会 第33期気象集誌編集委員会委員
- 蒲地政文 ・(独) 水産総合研究センター東北区水産研究所 運営費交付金プロジェクト研究「太平洋及び我が国周辺の海況予測モデルの開発」の評価委員
 ・東京大学 大学院理学系研究科講師
 ・日本学術会議 大気・水圏科学研連 海洋物理学専門委員会 観測データと数値モデルの新センスに関する小委員会 委員
 ・日本海洋学会誌 JO 編集委員
- 上口賢治 ・(社) 日本気象学会 第33期天気編集委員会委員
- 鬼頭昭雄 ・(社) 日本気象学会 第33期SOLA編集委員会委員
 ・(独) 海洋研究開発機構 地球環境フロンティア研究センター評価委員会委員
 ・(独) 海洋研究開発機構、(財) 地球・人間環境フォーラム、(財) 地球産業文化研究所 IPCC国内連絡会メンバー

- ・(独) 日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員
 - ・(株) 地球科学技術政策研究所 温室効果ガス観測技術衛星プロジェクト研究推進委員会委員
 - ・総合地球環境学研究所 研究プロジェクト「乾燥地域の農業生産システムに及ぼす地球温暖化の影響」共同研究員
 - ・筑波大学 計算科学研究センター共同研究員
 - ・筑波大学 大学院生命環境科学研究科客員教授
- 木下宣幸
- ・(独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側作業部会D委員
- 楠 研一
- ・(社) 日本気象学会 第32, 33期講演企画委員会委員
- 楠 昌司
- ・(社) 日本気象学会 第33期気象研究ノート編集委員会委員
 - ・(財) 地球科学技術総合推進機構 「高精度・高分解能気候モデルの開発」研究運営委員会委員
 - ・(独) 国立環境研究所 客員研究員「新排出シナリオに基づく新しい気候変動シナリオの推計に関する研究」
- 栗原和夫
- ・水文・水資源学会 気候変動が水資源に与える影響評価委員会委員
- 黒木英州
- ・(社) 日本地震学会 代議員
 - ・(財) 地震予知総合研究振興会 サイスマテクトニクス研究会シミュレーション部会委員
 - ・東京大学地震研究所 東京大学地震研究所地震予知研究協議会計画推進部会委員
- 高野洋雄
- ・(社) 日本気象学会 第32, 33期教育と普及委員会委員
- 小林隆久
- ・(社) 日本気象学会 第32期山本・正野論文賞推薦委員会委員
 - ・(財) 原子力安全研究協会 原子力気象数値モデル検討専門委員会委員
 - ・(株) 地球科学技術政策研究所 「Earth CARE (雲・放射観測ミッション) 検討会」検討委員
- 斉藤和雄
- ・(社) 日本気象学会 第33期監事
 - ・(社) 日本気象学会 第33期SOLA編集委員会委員
- 榊原 均
- ・(独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会委員
 - ・(独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側作業部会D委員
- 柴田清孝
- ・(社) 日本気象学会 第32, 33期気象集誌編集委員会委員
 - ・(独) 国立環境研究所 客員研究員「オゾン層破壊の長期変動要因の解析と将来予測に関する研究」
- 小司禎教
- ・(社) 日本気象学会 第32, 33期天気編集委員会委員

- 清野直子 ・(社) 日本気象学会 第32, 33期気象研究ノート編集委員会委員
- 関山 剛 ・(社) 日本気象学会 第32, 33期天気編集委員会委員
- 高橋 宙 ・(社) 日本気象学会 第32, 33期天気編集委員会委員
- 高藪 出 ・水文・水資源学会 気候変動が水資源に与える影響評価委員会委員
・(財) 気象業務支援センター 気象予報士試験委員会作業部会部員
- 竹村行雄 ・(財) 気象業務支援センター 気象予報士試験委員会委員
・名古屋大学地球水循環研究センター IHP分科会トレーニング・コースWG委員会委員
- 千葉 長 ・(財) 日航財団 航空機による大気組成観測推進委員会委員
・(株) 富士総合研究所 「自然災害対策関連技術に関する特許出願技術動向調査」に関する
委員会の委員
・茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会評価部会専門員
・経済産業省原子力安全・保安院 総合資源エネルギー調査会臨時委員
- 忠鉢 繁 ・茨城大学 教育学部非常勤講師
- 仲江川敏之 ・水文・水資源学会 編集出版委員会委員
- 中澤哲夫 ・(社) 日本気象学会 第32期気象集誌編集委員会委員
・(社) 日本気象学会 第32期国際学術交流委員会委員
・(社) 日本気象学会 第33期国際学術交流委員会委員
・(社) 日本気象学会 第33期SOLA編集委員会委員
・(財) 地球科学技術総合推進機構 「高精度・高分解能気候モデルの開発」研究運営委員会
委員
・(独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会幹事会
委員
・(学) 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
・(学) 東海大学情報技術センター 将来計画委員会委員
- 根津康洋 ・つくばWAN事務局 (研究交流センター) つくばWAN研究交流委員会委員
- 野田 彰 ・(財) 地球科学技術総合推進機構 「高精度・高分解能気候モデルの開発」研究運営委員会
委員
・(独) 宇宙航空研究開発機構 地球観測利用推進委員会委員
・(独) 海洋研究開発機構 地球シミュレータ計画推進委員会委員

・(独) 海洋研究開発機構、(財) 地球・人間環境フォーラム、(財) 地球産業文化研究所
IPCC国内連絡会メンバー
・(独) 国立環境研究所 平成16年度スーパーコンピュータ関連研究ステアリンググループ
委員
・京都大学大学院理学研究科 非常勤講師 (客員教授)

- ・北海道大学歯学部 非常勤講師

- 長谷川洋平
 - ・文部科学省研究開発局 「宮城県沖地震」重点的調査観測推進委員会委員
 - ・文部科学省研究開発局 地球観測国際戦略策定検討会実施計画部会委員
 - ・日本学術会議 津波小委員会委員

- 濱田信生
 - ・(社) 日本地震学会 代議員
 - ・(社) 日本地震学会 社団法人日本地震学会論文賞選考委員会委員
 - ・(独) 建築研究所 国際地震工学研修・普及会議委員
 - ・(独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会委員
 - ・国土地理院 地震予知連絡会第18期委員

- 廣瀬勝己
 - ・文部科学省科学技術・学術政策局 放射線審議会委員
 - ・内閣総理大臣官房原子力安全室 原子力安全委員会環境放射線モニタリング中央評価専門分科会専門委員
 - ・内閣府原子力安全委員会事務局 原子力安全委員会原子炉安全専門審査会審査委員
 - ・内閣府原子力安全委員会事務局 原子力安全委員会核燃料安全専門審査会審査委員
 - ・茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会調査部会専門員
 - ・日本原子力研究所 環境科学研究委員会専門委員

- 廣田道夫
 - ・(社) 日本気象学会 第41回理工学における同位元素・放射線研究発表会運営委員
 - ・茨城県 茨城県原子力審議会委員
 - ・茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会委員 16.9.1付人事異動に伴い解嘱

- 深堀正志
 - ・(社) 日本気象学会 第32期講演企画委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第33期用語検討委員会委員
 - ・(財) 日本気象協会 ILAS-II等研究成果検討委員会委員

- 福井敬一
 - ・(財) 資源・環境観測解析センター EOSデータ利用専門委員会専門委員

- 藤枝 鋼
 - ・(社) 日本気象学会 第33期講演企画委員会委員
 - ・東京大学気候システム研究センター 温室効果ガス観測技術衛星データ利用検討委員会委員

- 藤谷徳之助
 - ・総合科学技術会議 環境研究開発推進プロジェクトチーム 地球観測調査検討ワーキンググループ委員
 - ・文部科学省研究開発局 地球観測国際戦略策定検討会委員

- 藤部文昭
 - ・(社) 日本気象学会 第32期理事
 - ・(社) 日本気象学会 第33期常任理事
 - ・(社) 日本気象学会 第33期天気編集委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第33期講演企画委員会委員
 - ・(社) 日本気象学会 第33期奨励賞・各賞委員会委員
 - ・(財) 国土技術研究センター 熱環境評価技術・都市空間形成ワーキング委員
 - ・(財) 省エネルギーセンター ヒートアイランド現象緩和に対する省エネ等の効果に関する

- る調査委員会委員
- ・(独) 土木研究所 降雨特性の長期変動検討会委員
- ・(独) 防災科学技術研究所 大型降雨実験施設運用委員会委員

- 別所康太郎 ・(社) 日本気象学会 第32, 33期天気編集委員会委員

- 保坂征宏 ・(社) 日本気象学会 第33期気象集誌編集委員会委員
- ・(財) 地球科学技術総合推進機構 「高精度・高分解能気候モデルの開発」研究運営委員会委員

- 前田憲二 ・文部科学省研究開発局 地震調査研究推進本部専門委員

- 益子 渉 ・(財) 日本気象協会 「台風時の内湾海上風推算の研究」ワーキンググループ委員

- 増田一彦 ・(財) 資源・環境観測解析センター EOSデータ利用専門委員会専門委員
- ・(株) 地球科学技術政策研究所 「Earth CARE (雲・放射観測ミッション) 検討会」検討委員

- 松枝秀和 ・(社) 日本気象学会 第32期気象集誌編集委員会委員
- ・(社) 日本気象学会 第32期堀内賞候補者推薦委員会委員
- ・(財) 日航財団 航空機による大気組成観測推進委員会委員

- 馬淵和雄 ・総合地球環境学研究所 研究プロジェクト「亜熱帯島嶼における自然環境と人間社会システムの相互作用」共同研究員

- 三上正男 ・文部科学省科学技術・学術政策局 科学技術振興調整費(総合研究)「風送ダストの大気中への供給量評価と気候への影響に関する研究」研究運営委員会委員
- ・(社) 日本気象学会 第33期理事
- ・(社) 日本気象学会 第33期国際学術交流委員会委員
- ・(社) 日本気象学会 第33期地球環境委員会委員
- ・(社) 日本気象学会 第33期SOLA編集委員会委員
- ・(社) 海外環境協力センター 黄砂問題検討会委員

- 村上正隆 ・(社) 日本気象学会 第32, 33期気象集誌編集委員会委員
- ・(社) 日本気象学会 第33期用語委員会委員
- ・(株) 地球科学技術政策研究所 「Earth CARE (雲・放射観測ミッション) 検討会」検討委員

- 室井ちあし ・文部科学省研究振興局 計算科学技術推進戦略に関する検討会外部専門家
- ・文部科学省研究振興局 科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会情報科学技術委員会 計算科学技術推進ワーキンググループ専門委員
- ・(財) 地球科学技術総合推進機構 「高精度・高分解能気候モデルの開発」研究運営委員会委員

- 山下景子 ・(社) 日本気象学会 第33期役員選挙管理委員会委員

- 山本 哲 ・(社) 日本気象学会 第32, 33期天気編集委員会委員
- 山本剛靖 ・東京大学地震研究所 東京大学地震研究所地震予知研究協議会計画推進部会委員
- 吉川澄夫 ・東京大学地震研究所 東京大学地震研究所地震予知研究協議会計画推進部会委員
- 吉崎正憲 ・(社) 日本気象学会 第32期「山本・正野論文賞」候補者推薦委員会委員
・(社) 日本気象学会 第33期山本・正野論文賞推薦委員会委員
・(社) 日本気象学会 第33期SOLA編集委員会委員
・(財) 地球科学技術総合推進機構 「高精度・高分解能気候モデルの開発」研究運営委員会委員
・筑波大学大学院生命環境科学研究科 客員教授
・東北大学大学院理学研究科 講師
- 吉田康宏 ・(社) 日本地震学会 代議員
・(独) 建築研究所 国際地震工学研修カリキュラム部会委員
・東京大学地震研究所 東京大学地震研究所地震予知研究協議会計画推進部会委員

気象研究所年報（平成16年度）

編集・発行 気象庁 気象研究所
〒305-0052 茨城県つくば市長峰 1-1
電話：(029) 853-8546
URL：<http://www.mri-jma.go.jp>
印 刷 東日本印刷株式会社

